

□要請番号 (JL51525B22)

募集終了



| 国名 | 職種コード 職種 | 年齢制限 | 活動形態 | 区分 | 派遣期間 | 派遣隊次 |
|-----|--------------|------|------|-----------|------|---------------------------|
| ケニア | I102 障害児・者支援 | | 個別 | 交替 3代目 | 2年 | ・2026/2・2026/3・ 2027/1 |



【配属機関概要】

1) 受入省庁名（日本語）

教育省

2) 配属機関名（日本語）

ジョイタウン特別支援学校

3) 任地（キアンブ郡ティカ）JICA事務所の所在地（ナイロビ）

任地からJICA事務所までの交通手段、所要時間（車で約1.0時間）

4) 配属機関の規模・事業内容

配属先は1962年に教会の支援によって開校された肢体不自由の生徒のための寄宿制セカンダリースクール(日本でいう中学校3年～高校3年生のレベル)である。在校生は小学校を卒業した15～25歳の約300名。8クラス(男女別)で構成されている。生徒が抱える主な疾患は、脊髄性小児麻痺、筋ジストロフィー、脳性マヒ、骨形成不全症などで、障害の程度は軽度から重度と様々である。また少数であるが健常者も学んでいる。これまでにJICA海外協力隊員3名(障害児・者支援)を受け入れた。

【要請概要】

1) 要請理由・背景

ケニアの特別支援教育は障害のある生徒と障害のない生徒が共に学ぶインクルーシブ教育に取り組んでおり、同校は全国で16校指定されたパイロット校の一つ。前任は、パラスポーツを含めた体育のサポートや放課後の課外授業を指導した。配属先は日本における特別支援教育を高く評価しており継続してJICA海外協力隊の支援を希望している。同校の校長は2023年2月「インクルーシブ教育制度強化～障害のある子どもと共に学び共に生きる～」(JICA横浜)の研修コースに参加した。

2) 予定されている活動内容（以下を踏まえ、隊員の経験をもとに関係者と協議して計画を立て、柔軟に内容を変更しながら活動を進めます）

以下の活動を行う。

1. 同僚教師とともにクラスを担当し、数学・音楽・図画工作、体育等、隊員の得意分野を生かした授業の計画・実施を行う。
2. 地元で手に入る安価な材料を使って教材を作成し、生徒が楽しく学べるような学習環境を整備する。
3. 可能であれば、生徒が卒業後の自立に向けた職業訓練を企画・実施する。

3) 隊員が使用する機材の機種名・型式、設備等

教室、黒板

4) 配属先同僚及び活動対象者

配属先同僚: 校長(女性50代)

教員24名(特別支援学校教諭免許の取得者)
活動対象者: 在校生約300名 同僚教員

5) 活動使用言語

英語

6) 生活使用言語

スワヒリ語

7) 選考指定言語

英語(レベル:C)

【資格条件等】

[免許/資格等]：(教諭免許 (校種・教科不問))

[学歴]：() 備考：

[性別]：() 備考：

[経験]：(実務経験) 3年以上 備考：同僚への助言を行うため

[汎用経験]：

- ・障害者を対象とした活動経験
- ・特別支援学級での活動経験

任地での乗物利用の必要性

不要

【地域概況】

[気候]：(地中海性気候) 気温：(10~25°C位)

[電気]：(安定)

[通信]：(インターネット可 電話可)

[水源]：(安定)

【特記事項】

【類似職種】